

I 調査結果の概要

1 野菜（根菜類、葉茎菜類、果菜類、果実的野菜）

平成16年産の野菜の10a当たり農業所得は、いちごが最も高く197万円となっている。

10a当たり農業粗収益ではししとうが最も高くなっているが、ししとうは収穫・出荷等に多くの労働時間を要しており、雇用労賃が他の野菜に比べて大きく、10a当たり農業経営費が最も高いことから10a当たり農業所得では、いちご、ミニトマトに次いで3番目の水準となっている。

一方、家族農業労働1時間当たり農業所得をみると、キャベツが最も高く2,705円、次いでたまねぎ、レタス、にんじんの順となっている。

根菜類や葉茎菜類の10a当たり農業所得は、いちごや果菜類等に比べかなり低い水準であるが、収穫・出荷等の労働時間が少ないことから、家族農業労働1時間当たり農業所得では、多くの品目が果菜類よりも高くなっている。

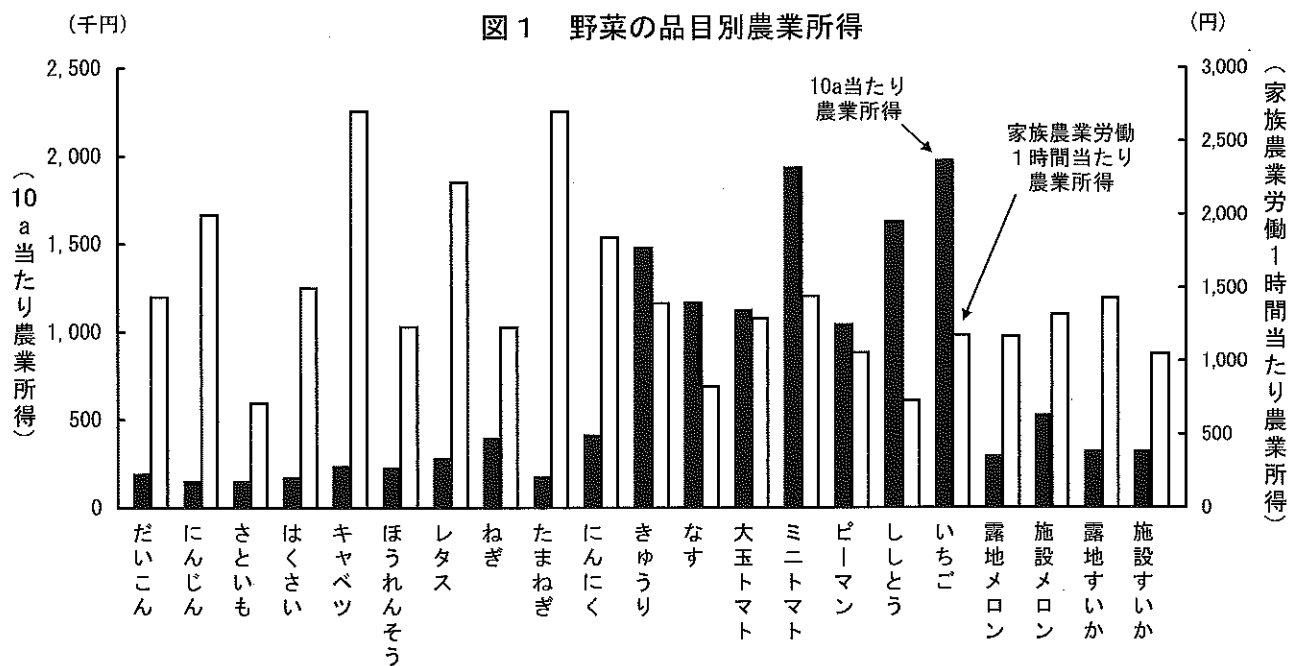


表1 野菜作経営の品目別経営収支等

類・品目	10a当たり				家族農業労働1時間当たり農業所得	類・品目	10a当たり				家族農業労働1時間当たり農業所得
	農業粗収益	農業経営費	農業所得	家族農業労働時間			農業粗収益	農業経営費	農業所得	家族農業労働時間	
根菜類						果菜類					
だいこん	378	188	190	132.89	1 438	きゅうり	2 718	1 241	1 477	1 059.70	1 393
にんじん	364	215	149	75.28	1 996	なす	2 515	1 352	1 163	1 407.69	826
※ さといも	289	141	148	205.66	714	大玉トマト	2 508	1 387	1 121	869.64	1 289
葉茎菜類						ミニトマト	3 988	2 058	1 930	1 337.85	1 443
はくさい	350	180	170	112.56	1 500	ピーマン	2 669	1 631	1 038	981.59	1 056
キャベツ	447	214	233	86.61	2 705	ししとう	5 033	3 411	1 622	2 222.22	730
※ ほうれんそう	400	176	224	180.74	1 235	果実的野菜					
レタス	482	206	276	124.24	2 219	いちご	3 981	2 010	1 971	1 677.06	1 175
ねぎ	726	335	391	317.16	1 231	※ 露地メロン	518	228	290	249.97	1 164
たまねぎ	343	172	171	64.07	2 702	※ 施設メロン	1 203	681	522	396.13	1 318
※ にんにく	703	294	409	220.10	1 841	※ 露地すいか	614	298	316	218.79	1 429
						※ 施設すいか	683	365	318	302.66	1 049

注： ※は、調査体系見直しによる新体系により取りまとめを行った品目である。

2 果 樹

平成16年産の果樹の10a当たり農業所得が最も高いのは、ぶどうの42万円となっている。

一方、家族農業労働1時間当たり農業所得では、ぶどうは10a当たり家族農業労働時間が最も多いため順位を下げ、はっさくが最も高く1,587円、次いでおうとう、ネーブルオレンジの順となっている。

10a当たり農業所得の最も低いくりについては、家族農業労働1時間当たり農業所得は、農業労働時間が最も少ないため、品目間でみれば中位程度の水準にある。

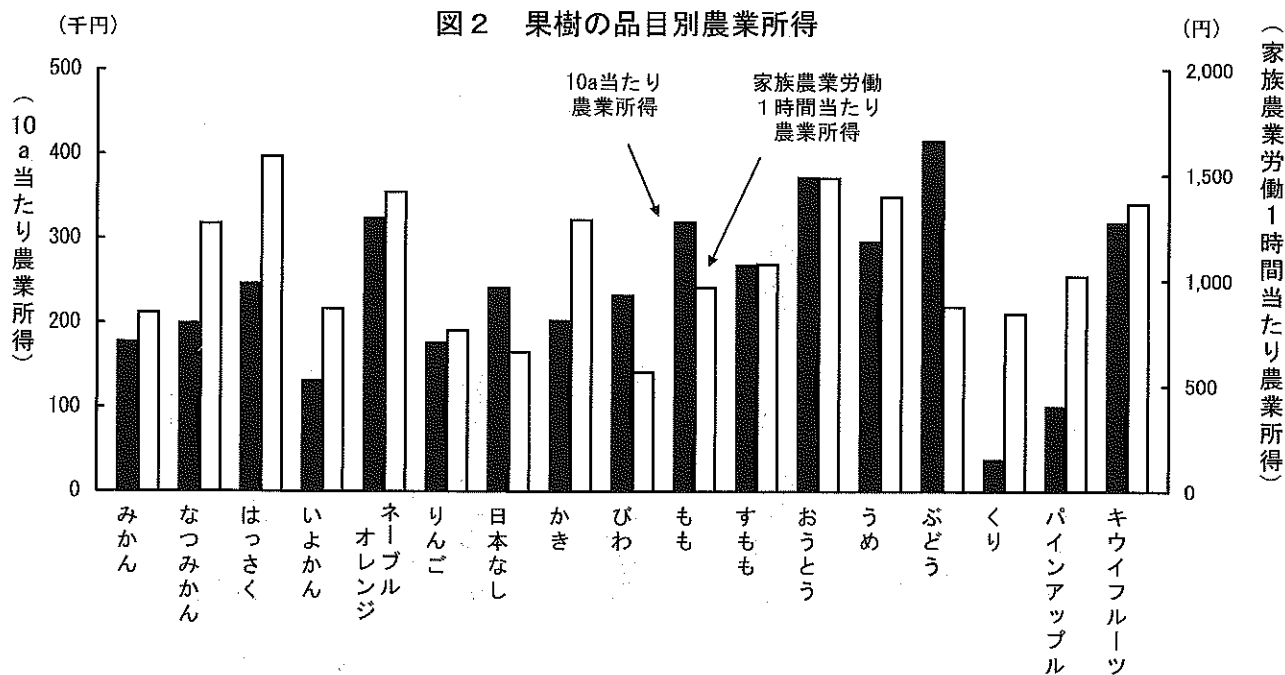


表2 果樹作経営の品目別経営収支等

単位：千円

品目	10a当たり				家族農業労働 1時間当たり 農業所得 円	品目	10a当たり				家族農業労働 1時間当たり 農業所得 円
	農業 粗収益	農業 経営費	農業 所得	家族農業 労働時間 時間			農業 粗収益	農業 経営費	農業 所得	家族農業 労働時間 時間	
みかん	429	252	177	205.69	846	もも	656	337	319	334.56	967
なつみかん	391	192	199	156.79	1 270	すもも	513	245	268	248.49	1 078
はっさく	492	246	246	155.50	1 587	おうとう	791	419	372	249.99	1 485
いよかん	279	148	131	150.21	867	うめ	524	229	295	211.64	1 395
ネーブルオレンジ	552	228	324	228.20	1 420	ぶどう	766	351	415	473.27	874
りんご	387	211	176	227.94	764	くり	80	43	37	45.51	843
日本なし	574	333	241	367.88	660	パインアップル	218	118	100	97.03	1 019
かき	406	204	202	159.37	1 287	キウイフルーツ	483	165	318	232.43	1 364
びわ	503	271	232	410.02	565						

3 花き

平成16年産の施設花きの10a当たり農業所得が最も高いのは、ばらの172万円となっており、10a当たり農業粗収益でも最も高くなっている。

一方、家族農業労働1時間当たり農業所得をみると、きくが最も高く1,284円、次いでカーネーションとなっている。

10a当たり農業粗収益の最も高いばらは、収穫・調製・出荷作業等に多くの労働時間を要しており、家族農業労働1時間当たり農業所得では、ゆりの次に低い水準となっている。

なお、露地きくは10a当たり農業所得及び家族農業労働1時間当たり農業所得ともに施設きくを下回っている。

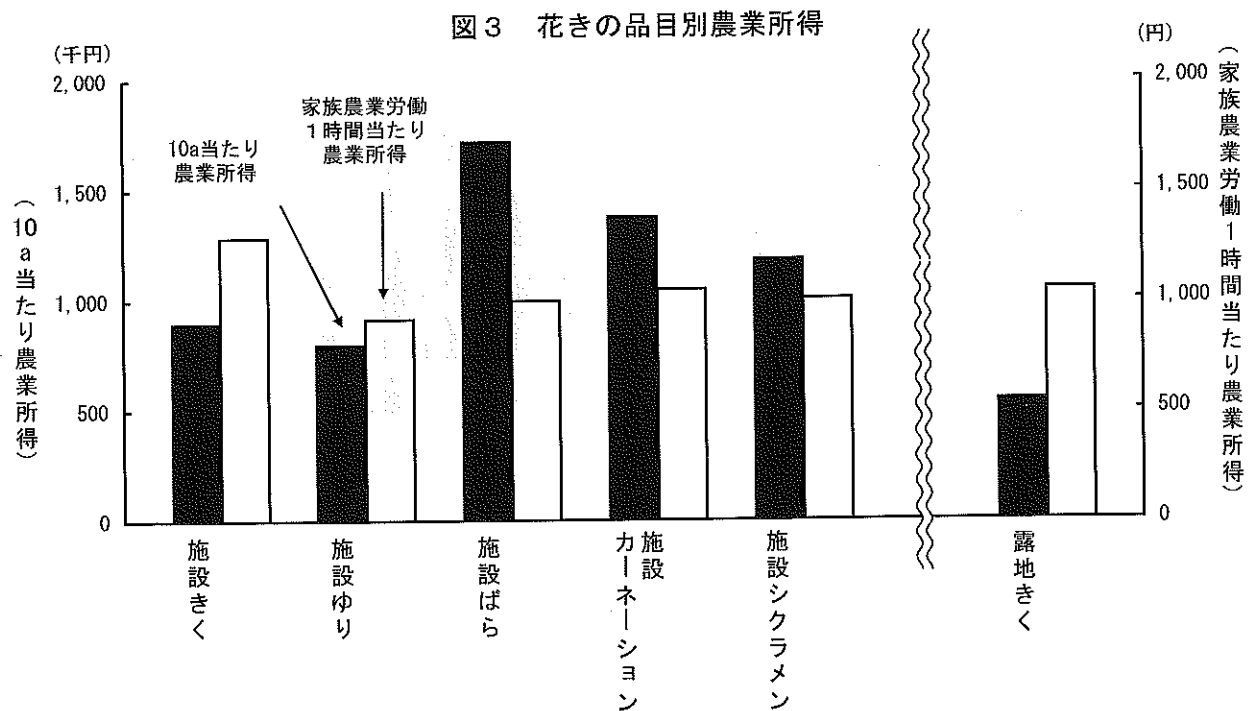


表3 花き作経営の品目別経営収支等

単位：千円

品目	10a当たり				家族農業労働1時間当たり農業所得	品目	10a当たり				家族農業労働1時間当たり農業所得
	農業粗収益	農業経営費	農業所得	家族農業労働時間			農業粗収益	農業経営費	農業所得	家族農業労働時間	
施設花き	時間 円					施設花き(つづき)	時間 円				
切り花(きく)	2 020	1 125	895	694.86	1 284	鉢物					
切り花(ゆり)	3 055	2 258	797	873.25	914	(シクラメン)	4 278	3 096	1 182	1 176.42	1 006
切り花(ばら)	5 442	3 722	1 720	1 725.19	996	露地花き					
切り花(カーネーション)	4 441	3 065	1 376	1 314.53	1 047	切り花(きく)	1 034	492	542	516.34	1 047